

DAIWA CONNECTING-SYSTEM

無線通信対応リールとスマートフォンを連動させるDAIWAコネクティングシステム。DAIWAアプリに製品登録を行うことで、機能・登録名設定/糸入力/釣行ログデータ閲覧/ソフトウェア更新が可能となります。

詳しくはDAIWA公式アプリへ
■ダイワアプリ
 DAIWAアプリが釣りをもっと楽しくする。



DAIWAアプリのご紹介・操作方法・よくあるご質問など
 アプリの情報はQRコードから閲覧できるページでご確認ください。



HYPERDRIVE
 DESIGN

TIERRA IC

300-C/300L-C/300H-C/300HL-C

ICカウンター取扱説明書 ②

※300サイズにはあらかじめUVFソルティガデュラセンサー×8+Si² 2号-400mのデータが入力されています。300サイズにUVFソルティガデュラセンサー×8+Si² 2号-400mを巻く場合は、データのインプットは不要です。PEラインは同じ号数でも太さにばらつきがあります。そのためカウンター表示と糸のマーキングにズレが生じる場合がありますが予めご了承ください。※巻糸量は目安であり、メーカー・アイテム・テンションにより異なります。

●道糸入力の方法

- ⚠ 注意
- 糸を全部巻き込まないようにしてください。巻き込みますとカウンター誤差の原因にもなります。
- PE0.4号未満の道糸は入力することができません。

■P1：リールに巻く糸の長さわかる編 ●リールに巻く糸の長さわかってる時に便利な方法です。※50mから990mまでの長さが入力可能です。

1 道糸をレベルワインドに通してスプールに結んでください。

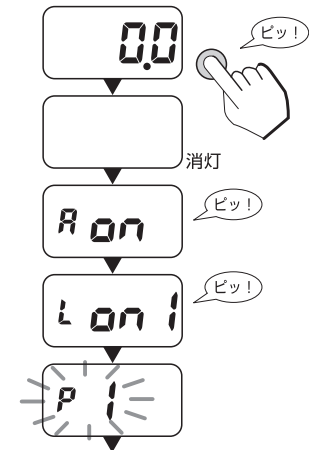
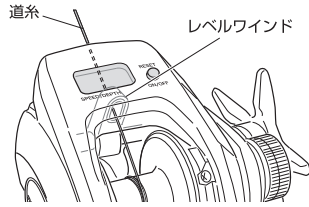
※スプール面での糸滑り防止のため、必ずしっかりと糸を結んでください。
 ※スプールに巻いた糸が滑ると、糸が巻き取れなくなる場合があります。
 ※ドラッグをしっかり締めてください。

2 スイッチを押してカウンターを表示させてください。

3 表示が [0.0] のときに、スイッチを15秒間押し続けてください。

※5秒で表示が消えますがそのまま押し続けてください。8秒でアラーム設定画面になりますが、そのまま押し続けてください。
 ・11秒でLED設定の画面になりますがそのまま押し続けてください。

4 道糸設定画面になり[P1]が点滅します。(ここで一旦スイッチを離してください。)



5 実際に釣りをする時と同じくらいのテンション(500g程度)をかけて道糸を巻きます。

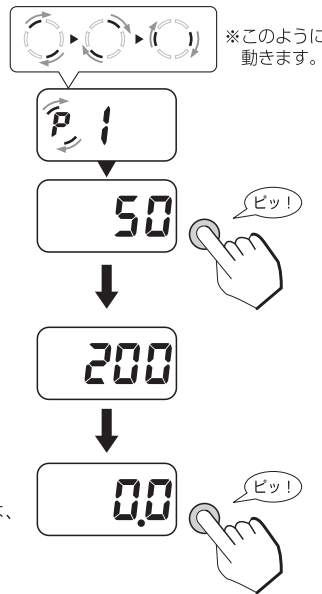
6 糸を巻き取り始めると、[P]のまわりの枠が回転します。

7 巻き終わったら表示が [50] になるまでスイッチを5秒以上押ししてください。(50は初期値です。)

8 設定したい長さになるまでスイッチをくり返し押して道糸の長さをセットします。(図は、200m入力した場合です。)スイッチを押すと10m単位で990まで数値上がり、990を越えると50へ戻ります。

9 設定した長さが表示されたら、スイッチを5秒以上押ししてください。(アラーム音が鳴り、表示が [0.0] になれば完了です。)

※ [Err] になった場合は、再度入力又は、引出し入力 (P3) をしてください。



■P2：下巻き入力 ●ただし長さのわかる道糸が100m以上必要です。

1 下巻用糸をレベルワインドに通してスプールに結んでください。

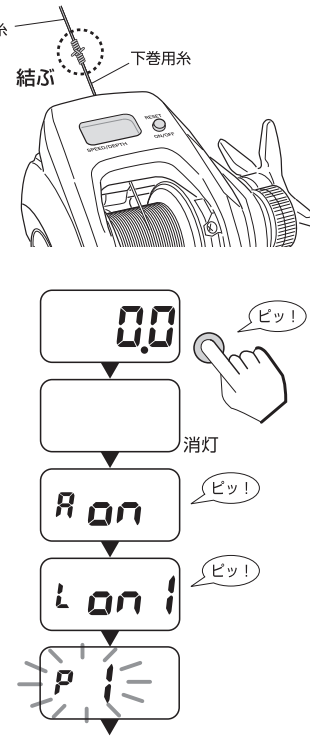
※スプール面での糸滑り防止のため、必ずしっかりと糸を結んでください。
 ※ドラッグをしっかり締めてください。

2 下巻用糸を巻きます。

3 上糸をしっかり結びます。

4 スイッチを押してカウンターを表示させ、表示が [0.0] のときに、スイッチを15秒間押し続けてください。

※5秒で表示が消えますがそのまま押し続けてください。8秒でアラーム設定画面になりますが、そのまま押し続けてください。11秒でLED設定の画面になりますがそのまま押し続けると道糸設定画面になり[P1]が点滅します。(ここで一旦スイッチを離してください。)



5 スイッチを1回押して[P2] (下巻き入力画面) にしてください。

[P2] が点滅します。(上糸が100mの場合は7へ)

6 テンション(500g程度)をかけて残り100mになるまで道糸を巻いてください。糸を巻き取り始めると、[P]のまわりの枠が回転します。

7 スイッチを5秒以上押ししてください。([50] になります。)

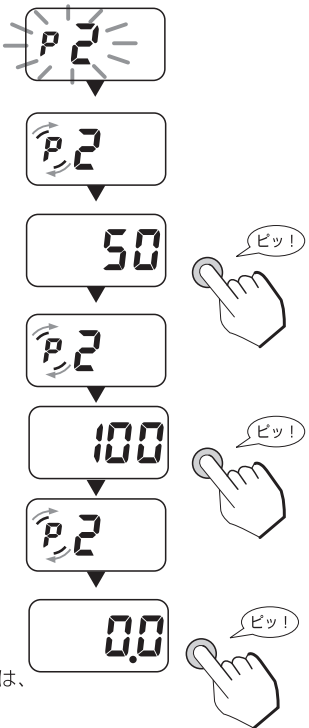
8 テンションをかけて糸色に注意しながら50m道糸を巻いてください。糸を巻くと表示は、[P2] になります。

9 スイッチを5秒以上押ししてください。(表示の数字が [100] になります。)

10 テンションをかけて糸色に注意しながら残り50m道糸を巻いてください。糸を巻くと表示は、[P2] になります。

11 巻き終わったらスイッチを5秒以上押ししてください。表示が [0.0] になります。

※ [Err] になった場合は、再度入力又は、引出し入力 (P3) をしてください。



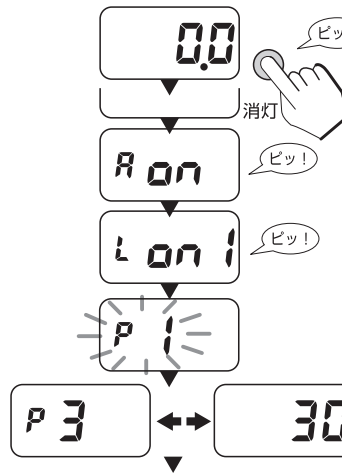
■P3：引出し入力 ●道糸を巻き終わった状態から再入力するための方法です。ただし長さのわかる道糸が60m以上必要です。

1 スイッチを押してカウンターを表示させ、表示が [0.0] のときに、スイッチを15秒間押し続けてください。

※5秒で表示が消えますがそのまま押し続けてください。8秒でアラーム設定画面になりますが、そのまま押し続けてください。11秒でLED設定の画面になりますがそのまま押し続けると道糸設定画面になり[P1]が点滅します。(ここで一旦スイッチを離してください。)

2 スイッチを2回押して、[P3] (引出し入力) 画面にしてください。

[P3] と [30] が交互に点滅し、引出し入力画面になります。



3 糸色に注意しながら、30m引出してください。糸を出すと、[P3] 表示になり、Pのまわりの枠が回転します。

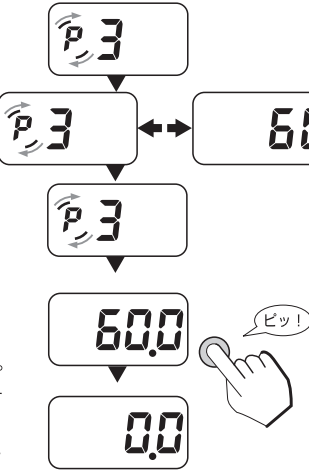
4 スイッチを5秒以上押ししてください。[P3] と [60] が交互に点滅します。

5 糸色に注意しながら、さらに30m引出してください。糸を出すと、[P3] 表示になり、Pのまわりの枠が回転します。

6 スイッチを5秒以上押ししてください。表示が [60.0] になります。

7 引出した糸を60m巻き取り完了です。

※ [Err] になった場合は、再度入力をしてください。スイッチを押せば、[0.0] に戻ります。



■P4：10m引き出し入力 ●下巻きを行う場合には使用できません。

1 道糸をレベルワインドに通してスプールに結んでください。

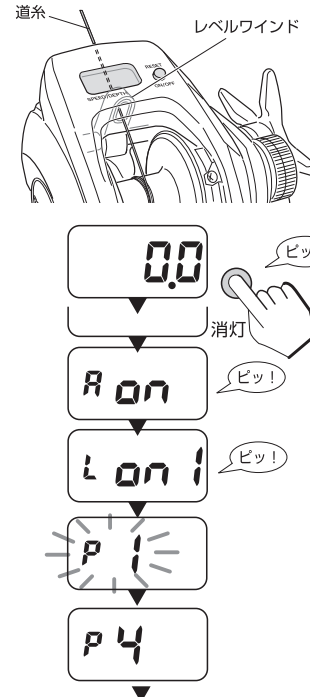
※スプール面での糸滑り防止のため、必ずしっかりと糸を結んでください。
 ※スプールに巻いた糸が滑ると、糸が巻き取れなくなる場合があります。
 ※ドラッグをしっかり締めてください。

2 スイッチを押してカウンターを表示させ、表示が [0.0] のときに、スイッチを15秒間押し続けてください。

※5秒で表示が消えますがそのまま押し続けてください。8秒でアラーム設定画面になりますが、そのまま押し続けてください。11秒でLED設定の画面になりますがそのまま押し続けると道糸設定画面になり[P1]が点滅します。(ここで一旦スイッチを離してください。)

3 スイッチを3回押して、[P4] (引出し入力) 画面にしてください。

[P4] が点滅します。(ここで一旦スイッチを離してください。)



4 実際に釣りをする時と同じくらいのテンション(500g程度)をかけて道糸を巻きます。

6 糸を巻き取り始めると、[P]のまわりの枠が回転します。

7 巻き終わったらスイッチを5秒以上押ししてください。

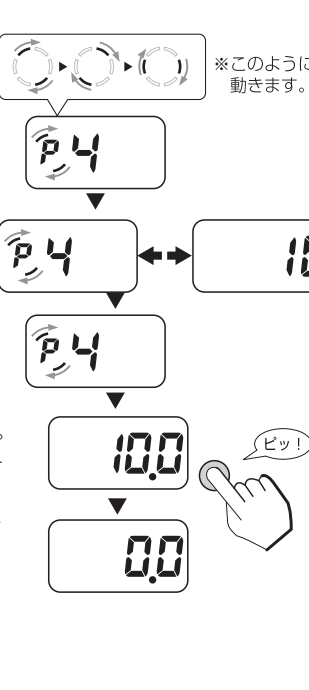
[P] と [10] が交互に点滅します。

8 糸色に注意しながら、10m引出してください。糸を出すと、[P4] 表示になり、Pのまわりの枠が回転します。

6 スイッチを5秒以上押ししてください。表示が [10.0] になります。

7 引出した糸を10m巻き取り完了です。

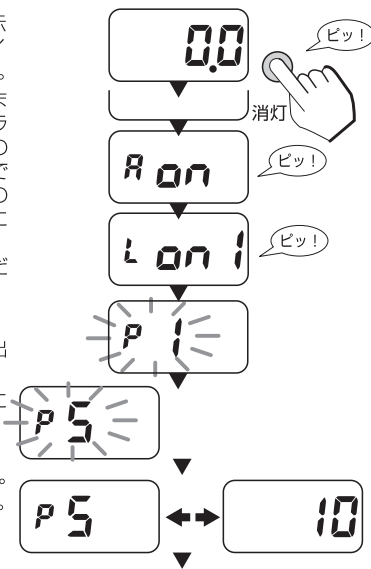
※ [Err] になった場合は、再度入力をしてください。スイッチを押せば、[0.0] に戻ります。



1 スイッチを押してカウンターを表示させ、表示が **0.0** のときに、スイッチを 15 秒間押し続けてください。
 ※ 5 秒で表示が消えますがそのまま押し続けてください。8 秒でアラーム設定画面になりますが、そのまま押し続けてください。11 秒で LED 設定の画面になりますがそのまま押し続けると道糸設定画面になり **P1** が点滅します。
 (ここで一旦スイッチを離してください。)

2 スイッチを 4 回押して、**P5** (引出し入力) 画面にしてください。
P5 が点滅し、引出し入力画面になります。

3 スイッチを 5 秒以上押し続けてください。
P5 と **10** が交互に点灯します。



4 糸色に注意しながら、10m 引出して
 ください。糸を出すと、P のまわり
 の枠が回転します。

5 スイッチを 5 秒以上押し続けてください。
 表示が **10.0** になります。

6 引出した糸を 10m 巻き取り完了です。
 ※ **Err** になった場合は、再度入力をして
 ください。
 スイッチを押せば、**0.0** に戻ります。
 ※ 入力後に糸を継ぎ足した場合の補正は
 できません。
 ※ 入力後に糸が極端に少なくなった場合
 の補正はできません。
 ※ 道糸を新しくした場合には本機能では
 なく、道糸入力から入力してください。

